

加古川市障がい者基本計画 進捗状況報告書

施策の展開分野	(1) 地域づくりの推進
---------	--------------

【令和7年度分】

施策の方向性	取組	主な取組実績	評価
① 障害や障がいのある人に対する理解の促進	○ 「心のバリアフリー」の推進	・ 地域での人権研修の実施 ・ 障害者週間において窓口・街頭での啓発 ・ 社会教育推進員・福祉教育推進員研修会の実施 ・ 障がい者施設の催しを広報する事業所チラシ配布に協力 ・ 製品販売フェアの実施	計画どおり実施できている
	○ 合理的配慮などの推進	・ 職員対応要領の説明会の実施（新人研修、職員研修） ・ 障害者自立支援協議会の開催（全体会2回、差別解消専門部会3回） ・ 改正障害者差別解消法の周知啓発（WEB広告、街頭啓発、事業所研修会での説明等） ・ 市ホームページに補助金にかかる記事を掲載	計画どおり実施できている
	○ 多様なコミュニケーションに対する理解の促進	・ 手話言語の国際デーにおけるブルーライトアップの実施 ・ 難聴者への理解啓発をテーマとした市職員研修の実施 ・ 市ホームページに手話通訳者や要約筆記者の派遣、コミュニケーションボードについて掲載	計画どおり実施できている
② 地域福祉活動の促進	○ ボランティア活動の広報	・ 「障害福祉のしおり」に朗読ボランティアやサロン活動を掲載 ・ 社会福祉協議会ホームページへの掲載による周知	計画どおり実施できている
	○ ボランティア活動への支援	・ 加古川市総合福祉会館の貸館による活動の場の提供 ・ 加古川市社会福祉協議会（ボランティアセンター）に対する補助金交付	計画どおり実施できている
	○ 子どもの頃からの福祉教育による福祉意識の向上	・ 発達段階に応じた福祉教育の実施	計画どおり実施できている
③ つながりの強化	○ 集いの場づくりと障がい者団体の活性化	・ 公民館やスポーツ施設での講座の案内 ・ 市ホームページに障がい者団体の概要を掲載 ・ 市内障がい者団体に対する補助金交付	計画どおり実施できている
	○ 見守り活動の推進	・ 社会福祉協議会や民生委員・児童委員との各種会議での情報共有 ・ 民生委員・児童委員へ障害者自立支援協議会委員を委嘱し、連携を強化	計画どおり実施できている
	○ チーム支援の推進	・ 個別支援会議の開催 ・ 自立支援協議会専門部会（5専門部会）の開催 ・ サポートファイルの作成及び市ホームページ掲載による広報	計画どおり実施できている
	○ 圏域の障害者自立支援協議会との連携強化	・ 3市2町自立支援協議会合同研修会の実施	計画どおり実施できている

【協議会意見】

意見なし。

加古川市障がい者基本計画 進捗状況報告書

施策の展開分野	(2) 地域生活の充実
---------	-------------

【令和7年度分】

施策の方向性	取組	主な取組実績	評価
① 相談支援の充実	○ ヤングケアラーを始めとする障がい者の家族支援を含めた、相談支援体制の充実	・ 基幹相談支援センターにおける障がい者やその家族からの相談対応 ・ 基幹相談支援センター職員の資質向上のための研修会の参加 ・ 個別ケースにおける市と基幹相談支援センターとの連携 ・ 身体・知的障害者相談員の委嘱（身体：12名、知的：5名） ・ ピアカウンセリングの実施 ・ 医療的ケア児コーディネーターの設置	計画どおり実施できている
	○ 本人の意向に沿った相談支援の充実	・ 個別事案ごとに適切なモニタリングの実施の促進	計画どおり実施できている
	○ 相談支援専門員の確保と専門性の向上	・ 事業所への指導を実施（21事業所） ・ 自立支援協議会専門部会における相談員の意見交換会の実施（20回） ・ 県等が実施する研修会の周知	計画どおり実施できている
② コミュニケーション支援の充実	○ 「加古川市手話言語及び障害者コミュニケーション促進条例」にかかる取組の推進	・ 障がい者団体との意見交換 ・ 手話言語の国際デー（9/23）におけるブルーライトアップの実施	計画どおり実施できている
	○ コミュニケーション支援体制の整備	・ 市に常勤手話通訳者を配置（1名） ・ 市主催イベントでの手話通訳者及び要約筆記者の派遣（40回）	常勤手話通訳者の複数名配置及び、情報保障の更なる周知啓発に努める
	○ コミュニケーションを支援する人材の育成	・ 各種養成講座の実施（手話：受講者22名、修了者11名、点訳：受講者2名、修了者2名、朗読：受講者16名、修了者14名） ・ 手話サークル等を通じて研修会を周知	計画どおり実施できている
	○ コミュニケーションツールの普及啓発	・ ヘルプカードの窓口配布及び障害福祉のしおりへの掲載による周知 ・ ヘルプマーク、ヘルプカード及びコミュニケーションボードについて市ホームページへの掲載による周知 ・ 避難所や救急車両へのコミュニケーションボードの配置	計画どおり実施できている
③ 日常生活支援の充実	○ 在宅支援の充実	・ 障害福祉サービス、介護保険サービスによる在宅サービスの提供 ・ 住宅改修費用の助成の実施 ・ グループホームの家賃助成の実施 ・ 障害支援区分認定時における地域移行の可能性の検討 ・ グループホームサポートシートの作成 ・ 在宅サービスの基盤整備の促進 ・ 在宅介護者へのおむつ等の現物支給 ・ さわやか収集（自宅へのごみ収集）の実施	計画どおり実施できている
	○ 外出支援の充実	・ タクシー利用券の交付（交付者数：1,561件） ・ 移動支援事業の実施（利用者：267人） ・ 介護保険事業における外出支援の実施 ・ 市施設利用料の減免の実施	計画どおり実施できている

加古川市障がい者基本計画 進捗状況報告書

施策の展開分野	(2) 地域生活の充実
---------	-------------

【令和7年度分】

施策の方向性	取組	主な取組実績	評価
	○ サービス提供基盤の確保	・ 地域生活支援拠点等施設整備事業補助金による事業所の支援 ・ 医療支援型グループホーム運営事業補助金の交付 (1件)	計画どおり実施できている
	○ 情報提供の充実	・ 事業所パンフレット等の設置による周知 ・ 資料を用いた説明の実施	計画どおり実施できている
	○ 子育て世代包括支援センターの充実	・ 母子手帳交付の際や、乳児家庭全戸訪問時、乳幼児健診等において子育て世代包括支援センターなどの相談窓口を周知 ・ 妊娠、出産、育児に関する相談受付 ・ 母子保健サービスの案内、子育て情報の提供	計画どおり実施できている
	○ 早期発見・早期療育の推進	・ 支援が必要な児童や保護者の乳幼児健康診査での発見、相談機関へのつなぎ ・ 就学相談の実施 ・ 保健師による相談受付 ・ 心理相談員や医師による乳幼児発達相談（発達検査）の実施 ・ 支援を希望する5歳児の保護者の相談受付、発達検査の実施、関係機関へのつなぎ ・ こども療育センターの紹介 ・ 子育て相談センターにおける発達検査、心理士相談の実施	計画どおり実施できている
④ 療育支援の充実	○ こども療育センターを中心とした療育支援の推進	・ 関係機関との各種連携会議の定期実施 ・ 関係機関への職員派遣（加古川養護学校療育相談（7回）、幼保こども園療育訪問相談（23園84件）、学校訪問相談（4校4件）、障害児通所支援事業所訪問（3施設6件）、障害児等療育支援事業・施設支援（1件）、保育所等訪問支援事業（1件）、療育センター（児童発達支援「かなで」）との並行通園している幼稚園等への訪問（9件） ・ 支援者に対する療育相談の実施（障害児等療育支援事業・施設支援（85件）、療育センター（児童発達支援「かなで」）との並行通園している幼稚園等の支援者の来所相談（3件） ・ 保護者に対する療育相談の実施（障害児等療育支援事業・在宅支援（63回、227名） ・ 療育センター（児童発達支援「かなで」）利用児保護者向け研修会の実施（7回） ・ 診療所利用児保護者向け研修会の実施（3回） ・ 肢体不自由児通所支援事業所向け研修会の実施 ・ 保健師向け研修会への参加（2回）	計画どおり実施できている
	○ 保育所などにおける支援の充実	・ 保育士の加配の実施 ・ 障がい児を受入れている私立認可保育園への補助金交付（39園、対象児童数230人）	計画どおり実施できている
	○ 放課後等デイサービスの支給量調整	・ 特別な支援を要すると認められる者への支給量を超えた支給決定の実施 ・ 支給量上限の見直し（15日/月から19日/月へ増）	計画どおり実施できている

加古川市障がい者基本計画 進捗状況報告書

施策の展開分野	(2) 地域生活の充実
---------	-------------

【令和7年度分】

施策の方向性	取組	主な取組実績	評価
⑤ 保健・医療の充実	○ 医療体制の充実	・加古川中央市民病院において地域医療・介護従事者向け研修会の実施 ・加古川中央市民病院において後方連携医療機関に向けた地域連携セミナーの開催 ・障がい者（児）歯科診療、障がい者施設への歯科保健指導の実施	計画どおり実施できている
	○ 費用負担の軽減	・障がい者に対する医療費助成制度の実施 ・自立支援医療制度の実施 ・自立支援医療（更生医療・育成医療）対象者に対する自己負担額助成の実施 ・医療機関との連携による療養介護医療の支給決定	計画どおり実施できている
	○ 医療と福祉サービスの連携	・ケース会議、カンファレンスにおける情報共有 ・障害者自立支援協議会各専門部会における医療・福祉等の各分野の関係者間の情報共有	事業者研修会の実施に向け、企画・立案を行った
	○ 精神障がいのある人の地域移行の促進	・地域移行を希望する場合に必要な応じた支給決定を実施 ・ピアカウンセリング事業における当事者との連携及び支援の実施	計画どおり実施できている

【協議会意見】 意見なし。

加古川市障がい者基本計画 進捗状況報告書

施策の展開分野 (3) 教育・余暇の充実

【令和7年度分】

施策の方向性	取組	主な取組実績	評価
① インクルーシブ教育の推進	○ 連携した教育支援の推進	・特別支援教育コーディネーター全体会の開催（4回） ・特別支援教育ネットワーク会議への各関係機関の参加 ・学校園へ福祉との連携について周知 ・加古川養護学校センター的機能研修会への各関係機関の参加 ・「個別の教育支援計画」の活用方法の研修実施	計画どおり実施できている
	○ インクルーシブ教育体制の整備	・通級の設置（言語通級2校（小学校）、自閉症通級4校（小学校、義務教育学校前期課程）、LD・ADHD等通級20校（小学校15校、中学校4校、義務教育学校後期課程）） ・通級指導教室の増設のための情報収集等の実施 ・特別支援教育・就学支援委員会の判定や夏季就学相談をもとにした幼児児童生徒の実態把握による特別支援学級の新設・増設の検討 ・特別支援教育研修部における研修の充実 ・スクールアシスタントの配置（各小・義務教育学校へ1名もしくは2名） ・スクールアシスタントのための研修会の実施 ・補助指導員の配置 ・指導主事による補助指導員への指導助言の実施 ・補助指導員のための研修会の実施	計画どおり実施できている
	○ 教員の特別支援教育に関する専門性の向上	・各校園での特別支援教育に関する研修会の実施 ・必修研修として特別支援教育講演会の実施	計画どおり実施できている
② 文化芸術・スポーツなどの余暇活動の充実	○ 作品展やスポーツ教室の開催	・ふれあい作品展の開催（2/3～2/8、出展者：1,448名、作品数：1,416点、来場者：1,537名） ・スポーツ教室の実施（3回、参加者：364名）	計画どおり実施できている
	○ 障がい者スポーツの振興	・かこパラスポーツ王国の実施（年1回、参加者：268名） ・加古川市パラスポーツチャレンジ（障がい者スポーツ）出前講座の実施（36回、参加者：2,555名） ・スポーツイベント時の広報（市広報紙、市ホームページ、市内小中学校全児童・生徒・市内公共施設・障害者自立支援協議会専門部会へのチラシの配布） ・障がい者施設及びボランティアグループへスポーツ教室に関するチラシを配布 ・各事業における加古川市スポーツサポーターへの参加依頼（10名のサポーターから支援） ・ふれあいスポーツ教室の実施 ・のじぎくスポーツ大会への参加案内	計画どおり実施できている
	○ 活動しやすい環境の整備	・各施設における利用料減免の実施 ・福祉バスの優先利用（車イス席2席を搭載したバスを新調）	計画どおり実施できている

加古川市障がい者基本計画 進捗状況報告書

施策の展開分野	(3) 教育・余暇の充実
---------	--------------

【令和7年度分】

	○ 放課後活動の場の充実	・ 市内全27小学校で計79クラブ開設し、特別な支援を要する児童も含め、各クラブの状況に応じた人員配置 ・ 各小学校で実施する放課後子ども教室における要配慮児童へ対応するスタッフの加配のための予算措置（加配が必要な状況は生じなかった）	計画どおり実施できている
--	--------------	--	--------------

【協議会意見】
・ 福祉バスが新しくなりありがたい。利用時間や定員、返却時のルール等が緩和されればさらに利用しやすくなるため、検討していただきたい。
・ 保護者が他のお子さんの学校行事に出席する際などに、重度心身障害児や、医療的ケアが必要な児童に向けて在宅レスパイト（自宅での見守りサービス）があれば、家族にとって心強い体制となる。

加古川市障がい者基本計画 進捗状況報告書

施策の展開分野	(4) 就労・経済的自立の支援
---------	-----------------

【令和7年度分】

施策の方向性	取組	主な取組実績	評価
① 就労支援体制の充実	○ 就労相談の充実	・ 就労サポートブックの活用 ・ ハローワークとの連携による合同就職面接会の実施（2回）	計画どおり実施できている
	○ 就労支援ネットワークの強化	・ 障害者雇用連絡会議の開催による就労支援に関する情報共有	計画どおり実施できている
	○ 職場定着までの一貫した支援の推進	・ 障害者自立支援協議会しごと部会において、就労移行支援事業所、就労継続支援A・B型事業所、生活介護事業所、学校、ハローワーク等を対象に意見交換会を実施 ・ 職場定着支援の実施（利用者数：32名）	引き続きジョブコーチ制度について、周知啓発方法の検討が必要である
② 一般就労の拡充	○ 職場における理解促進	・ 市ホームページにおいて関係機関のページのリンクを作成	ハローワークと連携し、周知啓発方法について検討が必要である
	○ 障がい者雇用の推進	・ 市ホームページや市広報紙において法定雇用率の周知を実施 ・ 市ホームページにおいて関係機関のページのリンクを作成	ハローワークと連携し、周知啓発方法について検討が必要である
	○ 職域や勤務体系の拡充	・ 市ホームページにおいて関係機関のページのリンクを作成	ハローワークと連携し、周知啓発方法について検討が必要である
	○ 助成制度の周知	・ 市ホームページにおいて関係機関のページのリンクを作成 ・ 障がい者支援課窓口チラシを配架	ハローワークと連携し、周知啓発方法について検討が必要である。
	○ 市役所における障がい者雇用の推進	・ 別枠での採用試験実施による障がい者の雇用 ・ 採用試験における合理的配慮の提供 ・ 任期付短時間勤務職員や会計年度任用職員についても別枠での採用試験を実施 ・ 事務職に加え、技術職の募集においても障がい者枠を設けている	計画どおり実施できている
③ 福祉的就労の充実	○ 職業能力の向上	・ 就労訓練事業の実施（244回、利用人数：延599人（22事業所）） ・ 障害者支援施設等への優先調達の実施	計画どおり実施できている
	○ 工賃の向上	・ 「加古川市障害者就労施設等からの物品等の調達推進を図るための方針」を策定し、市ホームページにて公表 ・ 庁内各所属への優先調達の促進について周知 ・ 物品、役務を提供可能な障害者就労施設の一覧を市ホームページに掲載 ・ 障害者施設連絡会及び加古川市手をつなぐ育成会と連携し、市役所ロビーにて製品販売フェアを実施（3回）	計画どおり実施できている

加古川市障がい者基本計画 進捗状況報告書

施策の展開分野	(4) 就労・経済的自立の支援
---------	-----------------

【令和7年度分】

施策の方向性	取組	主な取組実績	評価
④ 経済的支援制度の周知	○ 各種経済的給付制度の周知	・ 各種手当制度を市ホームページや市広報紙にて周知 ・ 障害福祉のしおりに掲載し、手帳交付者に対して周知 ・ 貸付金制度について、社会福祉協議会ホームページや障害福祉のしおりに掲載 ・ 民生委員、児童委員と要支援者について情報を共有	計画どおり実施できている
	○ 各種負担軽減制度などの周知	・ 市ホームページや案内書、障害福祉のしおりにて周知（公営住宅の優先選考、税の減免制度、NHK放送受信料免除制度） ・ 施設利用料減免制度について、施設窓口において利用者へ案内	計画どおり実施できている

【協議会意見】	意見なし。
---------	-------

加古川市障がい者基本計画 進捗状況報告書

施策の展開分野	(5) 快適に暮らせるまちづくりの推進
---------	---------------------

【令和7年度分】

施策の方向性	取組	主な取組実績	評価
① バリアフリーの推進	○ ユニバーサルデザインの普及啓発	・市担当課窓口にてリーフレットを配布	計画どおり実施できている
	○ 「兵庫県福祉のまちづくり条例」に沿ったまちづくりの推進	・市担当課窓口にてリーフレットを配布 ・条例による届け出が必要である物件に対して提出を指導 ・ユニバーサルデザインによる市施設の整備を実施（日岡山公園1号便所） ・多機能トイレへにベビーベッド・ベビーチェア・手すり等の設置） ・重点整備地区等における兵庫県等との情報共有	計画どおり実施できている
	○ 外出しやすい環境づくり	・かこバスの全車両ノンステップ化（R5年度に完了済み） ・兵庫ゆずりあい駐車場制度、駐車禁止除外指定車標章制度について市ホームページ、障害福祉のしおりに掲載	計画どおり実施できている
	○ 公共施設のバリアフリー化の推進	・改修時におけるバリアフリー化の実施（日岡山公園1号便所）	計画どおり実施できている
	○ 道路のバリアフリー化の推進	・段差等の発生による危険箇所について、随時修繕を実施	計画どおり実施できている
② 情報アクセシビリティの向上	○ 情報提供媒体の充実	・市広報紙及び障害福祉のしおりの点字版作成 ・障害福祉のしおりに「点字広報かこがわ」及び「朗読広報かこがわ」について掲載 ・複数のSNSによる情報発信	計画どおり実施できている
	○ 市ホームページの充実	・市ホームページ作成に係る研修会の実施によるアクセシビリティの啓発	計画どおり実施できている

【協議会意見】 意見なし。

加古川市障がい者基本計画 進捗状況報告書

施策の展開分野	(6) 安心安全の推進
---------	-------------

【令和7年度分】

施策の方向性	取組	主な取組実績	評価
① 権利擁護の推進	○ 成年後見制度の周知	・市広報紙、社協だより等への記事掲載による周知 ・出前講座の実施 ・成年後見支援センター月例報告会での情報共有 【成年後見支援センターの取組】 ・パンフレット作成、配布 ・出前講座の実施 ・権利擁護支援セミナーの実施 ・相談支援事業の実施（相談実人数：726人） ・3士会（弁護士、司法書士、社会福祉士）による専門相談の実施 ・後見人等への支援 ・専門職向け研修会の実施 ・成年後見支援センターと3士会との意見交換等の実施	計画どおり実施できている
	○ 障害者虐待防止法の周知	・障害者週間（12月3日から9日）に合わせ、虐待防止に係る啓発チラシを同封した物品を窓口、街頭にて配布	計画どおり実施できている（緊急事案による一時保護の実績なし）
	○ 支援機関の周知	・市ホームページへの掲載や窓口でのチラシの配布による周知	計画どおり実施できている
	○ 触法障がい者に対する支援	・対象者に対し、必要な障害福祉サービス利用のための手続き案内の実施 ・播磨社会復帰促進センターの受刑者釈放前指導資料の作成、提供	計画どおり実施できている
② 災害時など緊急時の支援の強化	○ 地域における支えあいの促進	・出前講座の実施（町内会、小・中学校、障がい者団体、福祉施設等） ・地域イベントでの防災ブースの出展 ・市ヘルプカードを市役所窓口、市民センターに設置、市ホームページや障害福祉のしおりへの掲載による周知 ・町内会の集会において「避難行動要支援者支援制度」の説明及び名簿を配付 ・「避難行動要支援者支援制度」に係る名簿情報の更新のための調査を実施	計画どおり実施できている
	○ 災害時の避難生活における配慮の推進	・福祉避難所運営マニュアルに基づいた避難訓練の実施	計画どおり実施できているが、協定先への運営マニュアルの周知が必要
	○ 災害に対する日頃からの備えの意識啓発	・出前講座の実施による自助、共助の重要性の周知 ・個別避難計画作成のための福祉専門職向けの説明会の実施 ・個別避難計画の作成（26件 ※新規：26件）	計画どおり実施できている
	○ 緊急通報手段の周知	・市ホームページへの掲載による周知 ・NET119の制度概要を障害福祉のしおりに掲載し、手帳交付者へ個別の制度説明の実施	周知方法について検討が必要

加古川市障がい者基本計画 進捗状況報告書

施策の展開分野	(6) 安心安全の推進
---------	-------------

【令和7年度分】

施策の方向性	取組	主な取組実績	評価
	○ 緊急時の情報アクセシビリティ向上	・ 出前講座をはじめ様々な場面で、啓発チラシによる周知、登録の促進 ・ 「防災ネットかがわ」に加え、SNS等を活用した情報発信 ・ 障がい者団体が参加した訓練においてコミュニケーションボードを活用した避難誘導を実施 ・ ヘルプマーク・ヘルプカード配布時に災害時の利用方法を周知	計画どおり実施できている

【協議会意見】 ・ 個別避難計画の作成にあたっては、地域の人にも参画していただくことが大切である。相談支援専門員の活動に対して誤解がある場面もあると聞いている。理解促進、周知啓発に力を入れていただきたい。 ・ 当事者の方に対しても、周囲の方に助けを求めることの大切さを発信していく取り組みが必要と考えている。
--